

令和6年度
広島市こども文化科学館要覧

驚き・感動・新発見

「みる・ふれる・ためす・つくる・たしかめる」

こどものためのミュージアム

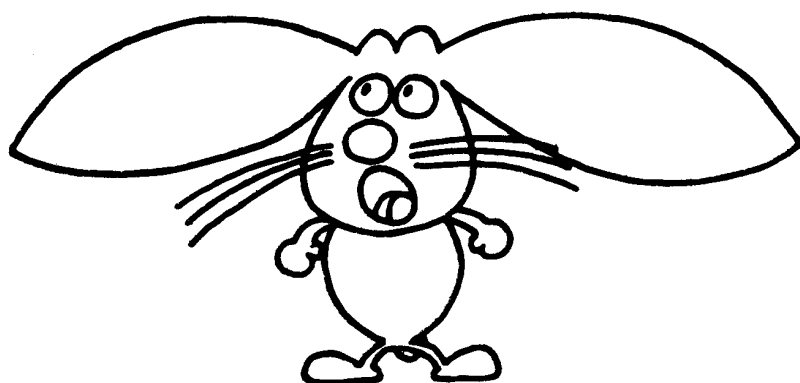
広島市こども文化科学館

【目 次】

沿革	1
運営方針	3
職員構成、予算	4
令和5年度 事業概要	5
展示品の紹介	7
プラネタリウム	8
利用状況	9
施設・利用案内	13

キャラクター：名前「ぴよん太」

月の世界に住む超能力をもった月うさぎで、1983年、プラネタリウム秋の番組でデビューして以来、番組や館内各所にたびたび登場しています。



沿革

1970（昭和45）年3月	広島市総合計画に「広島市児童文化センター」の構想が採用
1973（昭和48）年	広島市社会教育委員会、市議会文教委員会、市青少年問題協議会等で、児童文化センターの早期実現について要請
1973（昭和48）年7月	臨時補正で児童文化センター調査費を計上
1974（昭和49）年3月	基本設計図及び外型模型が完成
1974（昭和49）年4月	オイルショック等社会経済情勢の変化に伴い、建設は一時見送り
1977（昭和52）年9月	再び広島市総合計画にとりあげられ、当初の計画を大幅に縮小変更し、昭和53・54年度の2か年計画で、改めて建設することに決定。併せて、建物が老朽化し手狭になった広島市児童図書館の改築、併設が決定
1978（昭和53）年2月	規模縮小による基本計画の修正及び展示計画、事業内容等検討のための協議会を設置
1978（昭和53）年9月	“おどろき・夢・ロマン”をテーマに実施設計完成
1978（昭和53）年12月	建設工事着工。名称は「広島市こども文化科学館」と決定
1980（昭和55）年2月	建設工事竣工
1980（昭和55）年5月	1日に開館式、3日に一般オープン。 初代館長 滝口節夫 就任
1981（昭和56）年11月	広島市優秀建築物に選定
1982（昭和57）年1月	新展示品「気象衛星（ひまわり）雲画像受信装置」を設置
1982（昭和57）年4月	第2代館長 溝口二郎 就任
1982（昭和57）年5月	開館2年間で入館者数100万人を達成
1982（昭和57）年12月	新展示品「ふしぎな鏡」、「スタジオロボット」を設置
1984（昭和59）年3月	新展示品「ジャイロ」を設置。
1985（昭和60）年3月	新展示品「月の動き」、「太陽系の惑星」を設置
1985（昭和60）年4月	財団法人広島市文化振興事業団に業務の一部を委託。
1985（昭和60）年5月	県代表的建築物「たてもの百選」に選定。
1986（昭和61）年3月	新展示品「自動車のしくみ」「パスカルの原理」を設置
1986（昭和61）年4月	第3代館長 古川克之 就任
1987（昭和62）年3月	新展示品「アニメのしくみ」を設置
1987（昭和62）年7月	新展示品「ガリバースクエア」を設置
1987（昭和62）年8月	プラネタリウム観覧者数100万人達成
1988（昭和63）年7月	新展示品「ストロボスコープ」を設置。
1988（昭和63）年9月	プラネタリウム補助投影機整備（3ヶ年計画）終了
1989（平成元）年5月	こどもの日の無料開放を開始。
1990（平成2）年3月	第1展示ホールを全面改修し、新展示品「たんけんとりで」を設置。10周年記念誌を発刊
1990（平成2）年4月	第4代館長 中道紘二 就任

	財団法人広島市歴史科学教育事業団に業務の一部を委託
1990（平成2）年5月	開館10周年記念式典及び「たんけんとりで」のオープニングを開催
1990（平成2）年12月	入館者数500万人を達成。
1992（平成4）年9月	プラネタリウム観覧料第2土曜日無料開放（小学生～高校生）を開始
1993（平成5）年1月	プラネタリウムコンソール部オーバーホール及びプラネタリウム音響設備改修（第一次）を実施
1994（平成6）年1～2月	プラネタリウム本機オーバーホール
1994（平成6）月4月	第5代館長 檜垣榮次 就任
1994（平成6）年7月	第2展示ホールを全面改修し、新展示品「天空の夢の国」を設置
1995（平成7）年3月	プラネタリウム補助投影機オーバーホール実施
1995（平成7）年4月	財団法人広島市歴史科学教育事業団に業務を全面委託。
1995（平成7）年4月	プラネタリウム観覧料第4土曜日無料開放（小学生～高校生）を開始
1996（平成8）年6月	プラネタリウム観覧者数200万人を達成。
1998（平成10）年3月	プラネタリウムVTR投影システム改修 第3展示ホールを全面改修し、新展示品「サテック博士のおもしろ研究室」を設置
1998（平成10）年4月	財団法人広島市文化財団に業務を全面委託
1999（平成11）年4月	第6代館長 沖本博 就任
2000（平成12）年5月	開館20周年記念イベントを開催
2002（平成14）年4月	プラネタリウム観覧料全土曜日小中学生無料開放を開始
2003（平成15）年3月	入館者数1,000万人を達成
2003（平成15）年4月	新展示品「広島いん石」を設置
2004（平成16）年4月	第7代館長 金本修治 就任
2005（平成17）年3月	プラネタリウム番組100作達成
2005（平成17）年11月	第8代館長（兼）沼田真之輔 就任
2006（平成18）年4月	第9代館長 林富士男 就任 指定管理者制度により（財）広島市文化財団が指定管理者に。
2006（平成18）年5月	プラネタリウム観覧料第2土曜日大人半額開始
2007（平成19）年4月	第10代館長 石田 彰紀 就任
2008（平成20）年4月	第11代館長 加藤一孝 就任
2009（平成21）年2月	新展示品「影カメラでハイポーズ」を設置
2009（平成21）年11月	プラネタリウム映像再生機、映像投影機設置
2010（平成22）年4月	第12代館長 幾田擁明 就任 （財）広島市文化財団が第2期の指定管理者に。
	プラネタリウム観覧者数300万人達成 開館30周年記念イベントを開催
2013（平成25）年7月	プラネタリウム観覧料シニア（65歳以上）料金開始
2014（平成26）年4月	（公財）広島市文化財団 第3期指定管理

	期間スタート
	プラネタリウム観覧料小学生以下無料開始
2014(平成26) 年5月	入館者数1,500万人を達成
2015(平成27) 年4月	第13代館長 砂原文男 就任
2015(平成27) 年11～3月	プラネタリウムリニューアル工事(星空 投影機LED化、デジタルプラネタリウ ムの導入、コンソール改修、)
2016(平成28)年4月15日	プラネタリウムリニューアルオープン
2016(平成28)年10～1月	プラネタリウム座席改修工事
2017(平成29)年1月4日	プラネタリウムグランドオープン
2017(平成29)年3月	くるくるステージ「映像であそぼう」設置
2017(平成29)年3月	ライブカメラ「ひろしまの空」設置
2017(平成29)年4月	光の展示設置
2017(平成29)年9月	ネーミングライツにより施設名を 「5-Days こども文化科学館」に変更
2018(平成30)年4月	第14代館長 佐々木克行 就任 (公財)広島市文化財団第4期指定管理 期間スタート
2020(令和2)年2月29日～	新型コロナウイルス感染拡大防止のため 臨時休館(5月18日まで)
2020(令和2)年4月	第15代館長 松田智仁 就任 展示「ハイパースタジアム」更新
2020(令和2)年12月12日～	新型コロナウイルス感染拡大防止のため 臨時休館(2021(令和3)年2月8日ま で)
2021(令和3)年3月	展示「PNR4号 発進せよ!」更新
2021(令和3)年5月8日～	新型コロナウイルス感染拡大防止のため 臨時休館(6月21日まで)
2021(令和3)年8月4日～	新型コロナウイルス感染拡大防止のため 臨時休館(9月30日まで)
2022(令和4)年1月9日～	新型コロナウイルス感染拡大防止のため 臨時休館(3月7日まで)
2022(令和4)年3月	展示「機械の耳」更新
2022(令和4)年4月	第16代館長 薬師寺保行 就任 (公財)広島市文化財団第5期指定管理 期間スタート
2023(令和5)年5月	展示リニューアル基本構想策定(広島市)
2024(令和6)年4月	第17代館長 中谷智子 就任

運 営 方 針

こども文化科学館は、次代を担うこどもたちの、文化と科学の総合センターとして、以下を基本方針として運営します。

- 1 こどもたちに、「みる、ふれる、ためす、つくる、たしかめる」という参加・体験型の事業展開のなかで、科学や文化に関する興味・関心を高め、こどもたちの科学する心や、文化を創造する心を育てていきます。
- 2 こどもたちが、主体的に学ぶことができる様な場を提供し、生涯にわたって能動的に学び続ける基盤づくりに努めます。
- 3 こどもたちのための社会教育施設として、学校教育、家庭教育とも補完しあうよう、連携した運営をします。
- 4 市民にボランティア活動の場を提供し、成年者の生涯学習の機会とします。
- 5 博物館としての資料の収集・保管、調査・研究を実施し、展示と博物館活動の充実を図ります。

以上の方針に沿って、次の7つの柱をたて、諸事業を進めていきます。

(1) 展示

見るだけの博物館ではなく、こどもたちが直接操作し体験する中から、学習のきっかけをつかむことができるような展示を行います。こどもたちが楽しみながら、結果的に学習につながるものでありたいと考えます。

また、プラネタリウムでは、生解説と自主制作番組などを組み合わせて投影を行います。

(2) 学校教育との連携

団体見学などを通して、学習単元への意欲づけや深化を図ります。

またプラネタリウムは、小中学校の見学団体の学年に応じた学習投影も行います。

(3) 個人学習の促進

土・日曜日や学校の休みなどを利用して、こどもたちが自主的に参加できる科学教室、創作教室、たのしい工作室、クラブ活動などを開催し、科学に親しむ機会や、物を創るよろこびを体験できる機会を提供するとともに、家庭における探求的な学習の動機づけをはかります。

(4) ボランティア活動の促進

登録ボランティアのインストラクターにより「たのしい工作室」を運営します。市民のボランティア参加の機会とするとともに、生涯学習の場としていきます。

市民ボランティアがこどもたちと触れ合う中で、互いに豊かな人間性を育み成長していくことを目指しています。

(5) 芸術文化の鑑賞

音楽会、演劇などのホール事業を開催し、こどもたちの情操を涵養し、文化活動の普及浸透をはかります。

(6) 調査研究・資料提供

常設展示の修繕や改良を行いながら、新しい展示品の開発に向けてのスキルを蓄えます。

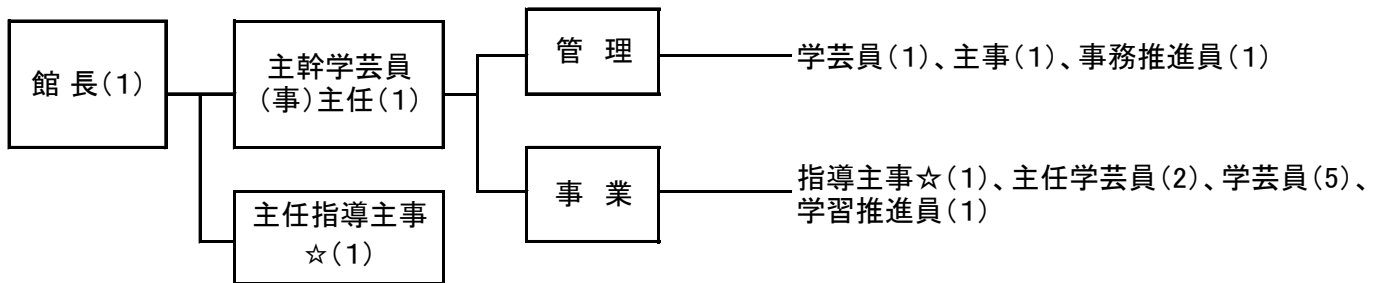
また、科学教室・創作教室・たのしい工作室等の普及事業は、各事業の実施を通して得られる資料をもとに、より参加者のニーズに沿った事業の実施に向け調査研究を行います。

これら調査研究を通して蓄積されたノウハウをもとに、地域や学校におけるこどもの活動を支援するための資料提供を行います。

(7) 広報活動

科学館だより（毎月発行）や科学館事業案内、プラネタリウム番組パンフレットなど各事業に応じてパンフレット、チラシ、ポスター等を作成・配布し、事業の周知に努めます。また、ホームページを有効に活用し、情報を広く発信します。

職 員 構 成



* 財団職員13名、市派遣職員2名(☆印)

予 算

単位: 千円

区 分	事 項	内 容	6年度	(参考) 前年度
人件費		常勤職員9人、非常勤職員6人	90,845	88,035
管理運営費	1 事務、管理運営	管理運営、施設修繕、光熱水費 等	50,715	46,580
	2 委託業務	受入、警備、清掃、電気、各種保守点検 等	43,673	41,938
	小 計		94,388	88,518
事業費	1 教室事業・ホール事業	科学教室、創作教室、たのしい工作室、ホール事業、天文普及事業等	3,933	4,885
	2 企画展	「カガクのあそびば」他	3,028	3,953
	3 青少年のための科学の祭典	第29回広島大会負担金	3,055	3,055
	4 プラネタリウム番組制作	番組賃借料、自主制作費、印刷物	12,935	15,166
	5 博物館資料収集		0	0
	6 その他	市民企画型事業 等	101	101
	小 計		23,052	27,160
合 計			208,285	203,713

令和 6 年度 事業概要

I 展示

1 常設展示

- 常設展示品約 70 点（1～3 階）、職員自作の展示品約 20 点（3 階）

2 企画展示

○主催

- ・「君もあなたも科学研究をやってみよう！」 7/20～9/1
- ・「カガクのあそびば」 7/20～9/1
- ・「発明クラブ作品展」 R7. 2/4～2/11
- ・「SSP 展 自然を楽しむ科学の眼 2024-2025」 R7. 2/15～3/16

○共催

- ・「地図地理作品展」 9/14～9/28
- ・「未来の科学の夢絵画展」 11/14～11/17
- ・「広島県児童生徒発明くふう展」 11/14 ～11/17
- ・「広島市小・中学生科学研究作品展」 11/30～12/15

3 プラネタリウム

○プラネタリウム番組

「宇宙のオアシスを探して ―奇跡の星への旅― Music by 葉加瀬太郎」1/20～7/17

「ぴょん太が宇宙探査について聞いてみた件」3/9～9/1

「宇宙へのパスポート」7/20～R7. 1/19

「脱出のプラネタリウム」9/7～R7. 3/2

「ORIGIN～太陽系のはじまりを求めて～」R7. 1/25～夏休み前

○全天周映画

「星の王子さま」R5. 11/8～4/26

「銀河鉄道の夜」4/27～11/4

「テラノサウルス 最強恐竜 進化の謎」11/7～R7. 4/25

○星空ツアー（日曜日の 6 回目） 季節の星座や天文・宇宙の話を生解説

○リフレタリウム 星空とアロマの香りでリフレッシュするひととき

○天体観望会（8/14、12/14）

II 学校教育との連携

1 プラネタリウム学習投影（生解説）

○対象 小学校、中学校

○実施日 学校開校日の午前中（予約に応じて随時実施）

○内容 小学校：季節の星座や星の動きなど 中学校：季節による太陽・星の動きなど

2 プラネタリウム七夕投影

○対象 幼稚園・保育園の園児

○実施日 6/4～7/5 の平日の午前中

○内容 たなばたのおはなしや夏の星座に関する幼児向け解説

3 展示学習

○対象 小学校、中学校等

○内容 各展示の見学

4 貸出事業の実施

III 個人学習の促進

1 科学教室・創作教室

○対象 小・中学生

○実施日 土、日、祝日、学校休業日

○内容 科学教室：「不思議な色水で遊ぼう」「飛行の科学」「海の生き物と友だちになろう」「化石の世界と 3D レプリカ作り」「ロボットカーのプログラミング」など

（年間 30 日）

創作教室：「陶芸」「七宝焼きのブローチ」「竹炭の風鈴」「トールペイント」など

（年間 22 日）

2 ワークショップ～たのしい工作室～

○対象 幼児～小学 3 年生程度とその保護者

○実施日 土、日、祝日、学校休業日

○内容 「小さなうち」「とことこペンギン」「雨粒とかさのつるしかざり」など （年間 30 日）

3 サイエンスショー

- 対象 一般
- 内容 「ためして実験 電波のなぞ」「身近な科学」「光の科学」「すごいぞ！磁石」「電気のいたずら」など
(年間 31 日)

4 テーブルサイエンス

- 対象 一般
- 内容 「レモンのチカラ」など (年間 10 日)

5 科学研究相談室

- 対象 小・中学生とその保護者
- 実施日 7/27・8/18
- 内容 科学研究に関するテーマ選び、まとめ方、採集資料（植物・昆虫・貝・岩石・化石など）の同定、分類整理の方法などの相談会

6 相談事業

- 実施日 随時
- 内容 天文、科学、創作分野などに関する質問や学習方法に対するアドバイス

7 クラブ活動

- アマチュア無線クラブ……対象：無線免許取得及び取得希望の小学4年生～中学生
土日曜日を中心に年間20回程度活動 無線交信、無線講座 など
- 広島少年少女発明クラブ……対象：小学校4年生～中学生（基礎コース・完成コース）
土日曜日を中心に年間20回程度活動
- プラネタリウムクラブ……対象：小学校5年生～中学生
土日曜日を中心に月に2～3回程度活動
プラネタリウム番組を制作し11/17に発表会

8 大人の科学談話室

- 対象 一般
- 実施日 下期 4回
- 内容 身近な科学・技術に関する講座など

IV ボランティア活動の促進

- 1 ワークショップ～たのしい工作室～
- 2 市民企画型事業

V 芸術文化の鑑賞

- 1 こども音楽会
 - 対象 幼児・小・中学生とその保護者
 - 実施日 年間6日11回
 - 内容 各種アンサンブルなど
- 2 こども劇場
 - 対象 幼児・小・中学生とその保護者
 - 実施日 年間5日8回
 - 内容 ミュージカル、伝統芸能など
- 3 科学技術映像祭入選作品上映会
 - 対象 主に小中学生とその保護者
 - 実施日 年間2日2回
 - 内容 科学技術映像祭入選作品5作品の上映

VI 調査研究・資料提供

- 1 調査研究
 - 常設展示・企画展示に関わる調査研究、展示品製作のための調査研究、各種巡回展の調査
 - 教室事業の新規題材開発及び内容に関する調査研究、サイエンスショー実施内容の調査研究
 - プラネタリウム番組制作に関わる調査研究
 - ユニバーサルな視点に立った科学館利用の方法の研究
 - 館の設備更新計画の調査研究
 - 研究紀要などの作成、学術会議、学会などの誘致
- 2 資料提供
 - 体験学習用道具や展示資料などの貸出

VII 広報活動

- 科学館だより（毎月） ○プラネタリウム番組パンフレット（四季）など
- 各事業のパンフレット・チラシ・ポスターなど ○ホームページによる情報発信

常設展示

入館者がみずから操作し、＜ふれる＞、＜ためす＞の参加体験を通じて、文化や科学への興味と関心を高めることができるよう、テーマ別に展示してあります。

第1展示ホール（1階）

テーマ「感覚の科学」

ホール全体がひとつの大型展示「たんけんとりで」になっています。内部に入っていくと、各所にちりばめられた“しかけ”に出会います。この“しかけ”を何回も試すうちに、様々な科学の基本原則が体感できるようになっている複合科学展示です。

●空気ロケット、伝声管、音の出る棒、シーソー体重計、鏡の部屋、無限反射滑り台、モノトーンの部屋、とび出す手、空中廊下、不思議なスコップ、ねじり力くらべ、手形のつく壁、ジャングルジム迷路など

第2展示ホール（1階）

テーマ「基本の科学」

夢のかけ橋を渡り、「天空の夢の国」の中に入ると、科学を体験できる展示がいっぱいです。そこでは物理分野を中心とした科学の基本原則が体感できます。

●夢のかけ橋、ボールの旅（巨大ボールコースター）、ぴよん太とかけっこ（速度体感）、ガリバー電磁石（交直両用電磁石）、ふしぎな光あそび、カミナリあそび、見える音（音の共鳴）、回路あそび、ボールキャッチャー（手回しミニホイスト）、くるくるステージ「映像と遊ぼう」、がんばれぴよん太（電磁誘導）など

第3展示ホール（2階）

テーマ「応用の科学」

サイテック博士とぴよん太の共同研究室という設定で映像、エネルギーなど身近な生活に利用されているいろいろな科学技術を紹介し、科学への好奇心を刺激する実験装置で構成されています。

●ありさんの目、PNR-4号発進せよ！、お湯駆動エンジン、空気のながれ、ふしぎテレビ、ゆれゆれマシーン、ジャンボカメラ、ハイパー・スタジアム、空中スクリーン、走れ！ミニカーレース、はずかしトイレ、ふしぎオルゴール、動き出す絵など

第4展示ホール（3階）

太陽、星座などについてわかりやすく解説したコーナーです。

●太陽望遠鏡、四季の星座、太陽系の惑星（壁画）

その他

1階エントランスホール：おどろき夢どけい

1階ロビー：宇宙からのおくりもの

「広島いん石」

2階：島根県立三瓶自然館サヒメル ミニ展示

3階：各種自作展示

屋外：測量基準点

プラネタリウム

きらめく星座、無限にひろがる大宇宙、その中でダイナミックにくりひろげられる数々の現象。それらを再現する場所がプラネタリウムです。

設備概要

- ★ドームスクリーン径：直径20メートル
- ★座席数：253席
- ★光学式プラネタリウム投影機：MS-20AT
- ★デジタルプラネタリウム：MEDIA GLOBE Σ
- ★全天プロジェクター：DLA-SH7NL 2台
- ★音響設備：6.1ch サラウンド（メインスピーカー 6台・サブウーハー 4台）
- ★その他：AMATERAS Dome Player, DigitalSky2 offline, フルHDプロジェクター, 流星投影機, 大火球投影機, 太陽投影機, 人工衛星投影機, 各種スライド投影機 ほか

投影の種類

- ★プラネタリウム番組：光学プラネタリウムとデジタルプラネタリウムを使った、生解説と自動投影プログラム。宇宙・天文の話題をテーマとした内容と今夜の星空紹介。
- ★全天周映画：ドーム全体に広がる映像番組。
- ★星空ツアー：今夜の星空とあわせて季節ごとに天文現象などを生解説で紹介。毎週日曜日最終投影に実施。
- ★リフレタリウム：星空とアロマの中で過ごす大人向けの投影。
- ★学習投影：小学校または中学校での学習内容に応じた投影。学校休業日を除く平日午前に予約に応じて実施。個人入場も可能。
- ★幼児向け投影：幼児向けに七夕の物語を中心とした星のお話を紹介。6月から7月7日までの平日午前中に実施。
- ★星空音楽会：解説者と音楽家などのゲストによるコラボレーション投影。

近年の番組のあゆみ

○プラネタリウム番組

- 令和3年7月～11月
ハナビリウム～花火って、なんであるの？～
- 令和3年11月～令和4年2月
ベテルギウスの最期
- 令和3年11月～令和4年7月
平原綾香 いのちの星の詩 SPECIAL EDITION
- 令和4年3月～9月
宇宙のふしぎ もしも！宇宙が○○だったら!?
- 令和4年7月～令和5年3月
ブラックホールを見た日～人類100年の挑戦～
- 令和4年9月～令和5年7月
星の降る夜に～流星群の正体に迫る～
- 令和5年3月～9月
びよん太のクイズ！プラネタリウム
バラバラ大作戦
- 令和5年7月～令和6年1月
ヒーリングアース
- 令和5年9月～令和6年3月
月をめざして - ロケットを作った研究者たち -
- 令和6年1月～7月
宇宙のオアシスを探して - 奇跡の星への旅 - Music by 葉加瀬太郎 -
- 令和6年3月～9月
びよん太が宇宙探査について聞いてみた件
- 令和6年7月～令和7年1月
宇宙へのパスポート
- 令和6年9月～令和7年3月
脱出のプラネタリウム

○全天周映画番組

- 令和3年10月～令和4年4月
ポラリス2 -ルシアと流れ星の秘密-
- 令和4年11月～令和5年4月
恐竜超世界 受け継がれるいのち
- 令和5年4月～11月
FURUSATO-宇宙から見た世界遺産-
- 令和5年11月～令和6年4月
星の王子さま
- 令和6年4月～11月
銀河鉄道の夜
- 令和6年11月～令和7年4月
ティラノサウルス 最強恐竜 進化の謎

令和5年度 利用状況

1. 入館者数・プラネタリウム観覧者数(令和5年度)

月	開館 日数	入館者数	プラネタリウム観覧者数																
			合計	有 料								無 料							
				個人			団体			小計	市内		市外		幼児	小中学生	引率・ その他	無料開放	小計
				大人	子ども	シニア	大人	子ども	シニア		小学校	中学校	小学校	中学校					
4	25	28,728	4,333	1,730	59	134	37			1,960	111				660	1,308	279	15	2,373
5	22	26,307	4,085	1,915	33	90				2,038			10	123	565	1,123	196	30	2,047
6	26	32,306	9,697	1,529	12	53	33			1,627	248		56		5,923	773	1,056	14	8,070
7	25	35,319	10,095	3,397	113	180				3,690	366	3	38		2,779	2,419	787	13	6,405
8	27	43,742	12,688	5,165	218	424				5,807					1,633	4,675	573		6,881
9	22	25,311	6,715	2,145	59	119				2,323	765		1,212	43	747	1,051	545	29	4,392
10	26	30,390	5,320	1,698	54	77				1,829	753		1,007	8	528	653	510	32	3,491
11	23	21,753	5,748	1,440	19	72	30			1,561	747	5	231	8	832	1,080	393	891	4,187
12	23	21,018	5,032	1,454	83	101				1,638	1,509	2	122		499	775	437	50	3,394
1	22	19,520	3,539	1,504	74	99				1,677			160		591	756	327	28	1,862
2	23	29,080	5,012	2,125	64	173				2,362	260	62	21		1,020	876	380	31	2,650
3	22	27,120	5,039	2,085	100	165				2,350	103				866	1,216	464	40	2,689
計	286	340,594	77,303	26,187	888	1,687	100			28,862	4,862	72	2,857	182	16,643	16,705	5,947	1,173	48,441
				33.9%	1.1%	2.2%	0.1%	0.0%	0.0%		6.3%	0.1%	3.7%	0.2%	21.5%	21.6%	7.7%	1.5%	
割合				37.2%			0.1%				62.7%								

2. 入館団体数及びその内訳(令和5年度)

月	入館 団体 数	対象別内訳							地域別内訳			前年
		幼児	こども会 等	小学校		中学校		高等 学校	市内	市外	県外	
				市内	その他	市内	その他					
4	20	2	11	1	0	0	4	2	9	8	3	11
5	25	2	7	0	4	0	12	0	9	0	16	33
6	216	186	11	3	12	0	4	0	188	13	15	131
7	84	51	17	7	1	1	6	1	66	12	6	70
8	32	2	30	0	0	0	0	0	22	8	2	26
9	85	2	9	13	53	1	6	1	22	37	26	51
10	87	4	9	13	52	2	5	2	25	29	33	67
11	57	5	20	16	9	1	3	3	38	11	8	44
12	47	5	12	22	5	1	1	1	38	6	3	40
1	16	1	10	1	3	0	0	1	12	4	0	13
2	32	12	10	7	1	2	0	0	23	9	0	33
3	42	7	32	3	0	0	0	0	31	11	1	26
計	743	279	178	86	140	8	41	11	483	148	113	545
		38%	24%	30%		7%		1%	65%	20%	15%	

3. 入館者数(令和5年度)

年 度	入館者数	開館日数	1日平均 入館者数	個 人	団 体
昭和 55	477,975	257	1,860		
56	481,855	278	1,733		
57	505,030	278	1,816		
58	514,454	279	1,844		
59	457,621	279	1,640		
60	432,312	277	1,561		
61	445,245	278	1,602		
62	521,656	280	1,863		
63	424,256	278	1,526		
平成 元	397,443	276	1,440		
2	417,515	276	1,513		
3	362,159	276	1,312		
4	379,463	278	1,365	316,563	62,900
5	370,653	275	1,348	308,950	61,703
6	418,230	277	1,510	361,615	56,615
7	411,137	277	1,484	360,797	50,324
8	400,217	274	1,461	351,003	49,214
9	403,826	276	1,463	357,382	46,444
10	480,950	284	1,693	441,113	39,837
11	441,095	283	1,159	394,906	46,189
12	444,580	283	1,571	397,852	46,728
13	413,603	283	1,461	364,952	48,651
14	427,942	283	1,512	383,091	44,851
15	431,663	290	1,488	385,168	46,495
16	383,828	291	1,318	338,571	45,257
17	385,653	285	1,353	339,678	45,975
18	388,817	286	1,360	345,074	43,743
19	427,716	288	1,485	385,498	42,218
20	470,440	286	1,645	429,348	41,092
21	446,132	284	1,571	409,107	37,025
22	466,761	286	1,632	427,966	38,795
23	445,880	283	1,576	409,058	36,822
24	498,850	287	1,738	462,592	36,258
25	567,543	292	1,944	531,270	36,273
26	517,386	286	1,809	483,920	33,466
27	495,565	285	1,739	463,450	32,115
28	507,855	285	1,782	474,982	32,873
29	376,201	285	1,320	341,581	34,620
30	373,929	286	1,307	339,805	34,124
31(令和元)	355,496	264	1,347	324,497	30,999
令和 2	140,179	205	684	133,627	6,552
3	141,319	164	862	132,538	8,781
4	261,639	284	921	241,482	20,157
5	340,594	286	1,191	313,825	26,769
計	18,452,663	12,173	65,808	11,751,261	1,263,865

4. 入館団体数(令和5年度)

年 度	団体数	内 訳		
		広島県内		広島県外
		広島市内	広島市外	
昭和 55	704	368	297	39
56	698	319	290	89
57	787	375	305	107
58	774	343	306	125
59	795	349	290	156
60	847	383	297	167
61	913	391	329	193
62	882	363	348	171
63	938	390	333	215
平成 元	872	388	286	198
2	972	419	363	190
3	931	389	324	218
4	991	438	328	225
5	982	382	336	264
6	950	414	287	249
7	852	372	243	237
8	888	412	256	220
9	858	397	250	211
10	783	373	233	177
11	865	409	261	195
12	896	440	284	172
13	928	466	268	194
14	907	442	266	199
15	1022	454	306	262
16	940	453	266	221
17	963	478	267	218
18	915	455	260	200
19	911	455	234	222
20	883	480	224	179
21	852	441	210	201
22	842	462	216	164
23	789	435	192	162
24	829	457	227	145
25	776	441	185	150
26	749	446	173	130
27	738	453	158	127
28	774	499	140	135
29	797	509	164	124
30	809	526	158	125
31(令和元)	739	480	155	104
令和 2	166	91	52	23
3	255	183	50	22
4	545	367	104	74
5	743	483	148	112
計	36,050	18,070	10,669	7,311

5. プラネタリウム観覧者数(令和5年度)

年 度	プラネタリウム 観覧者数	内 訳												
		有 料						無 料						
		個 人			団 体									
		大 人	こども	シニア	大 人	こども*1	シニア	市内小学 校	市内中学 校	幼 児	引 率・その 他	無料開放*2	市外小中 学校	
昭和 55	169,348	59,560	62,717			34,071		13,000						
56	144,060	46,732	49,067			35,879		12,382						
57	139,733	41,922	41,831			41,320		14,660						
58	127,026	37,368	35,837			38,274		15,547						
59	118,549	28,971	29,980		5,348	37,854		16,396						
60	130,287	33,504	36,378		4,826	36,809		18,770						
61	118,433	28,742	29,147		3,938	37,910		18,696						
62	128,117	37,140	33,953		3,582	36,943		16,499						
63	119,855	33,075	27,152		4,383	38,692		16,553						
平成 元	109,785	32,263	23,542		2,559	33,384		17,567						
2	115,445	28,704	24,946		2,282	24,048		34,351						1,114
3	121,959	33,920	26,015		2,555	23,132		5,278	3,377	20,207	5,189	2,286		
4	121,795	31,629	22,549		2,400	22,514		9,067	2,038	21,291	4,873	5,434		
5	107,609	28,155	20,064		2,046	17,332		7,534	2,015	20,334	4,901	5,228		
6	108,325	29,609	20,685		1,809	17,306		7,684	1,606	19,308	5,437	4,881		
7	99,348	27,217	16,793		1,209	13,692		7,548	2,084	18,353	4,519	7,933		
8	91,498	25,122	15,367		1,535	11,348		8,071	1,701	17,736	4,905	5,713		
9	79,623	19,889	11,859		1,645	12,396		7,196	1,901	16,262	4,508	3,967		
10	66,507	18,331	10,940		715	8,537		5,477	468	14,275	4,046	3,718		
11	75,109	19,326	10,859		982	10,623		7,190	1,701	15,913	5,005	3,510		
12	73,997	17,981	10,027		1,120	9,145		8,126	1,132	17,809	5,072	3,585		
13	74,156	16,949	9,698		801	10,596		9,885	1,103	16,897	4,871	3,356		
14	70,881	17,743	9,258		891	8,880		7,524	264	17,668	3,874	4,779		
15	74,878	19,561	11,708		708	9,039		6,158	622	18,862	4,417	4,355		
16	64,395	15,126	8,625		713	7,409		7,065	717	16,989	3,775	3,976		
17	69,275	17,482	9,444		866	8,400		6,692	952	17,124	4,055	4,260		
18	67,729	17,155	9,152		452	8,021		6,661	951	16,788	4,296	4,253		
19	75,581	21,528	10,511		524	7,791		7,645	846	17,898	4,215	4,623		
20	71,212	19,497	10,165		367	6,777		7,995	808	17,095	4,591	3,917		
21	64,700	17,307	8,771		254	6,437		7,417	769	15,775	4,655	3,315		
22	69,143	18,561	8,919		438	5,926		8,045	725	16,820	5,421	4,288		
23	71,257	21,192	10,430		271	5,341		7,485	817	16,708	5,490	3,523		
24	73,625	21,826	10,992		167	5,938		6,997	728	17,092	6,151	3,609		
25	72,088	20,427	10,167	887	298	5,045		8,452	660	16,894	5,559	3,699		
26	72,477	19,809	1,131	1,132	30	0		7,472	834	17,578	5,685	14,167	4,639	
27	55,548	14,505	600	981	30	90		5,590	637	15,011	3,892	10,372	3,840	
28	90,406	30,155	1,045	2,246	3	94		6,830	127	20,568	6,145	20,209	2,984	
29	85,596	26,345	844	2,018	137	27	33	7,552	387	20,315	6,213	17,374	4,351	
30	84,220	26,013	739	1,636	42	0	0	7,202	285	20,211	5,824	18,147	4,121	
31(令和元)	79,421	23,748	569	1,713	216	0	6	6,142	184	18,577	5,907	18,604	3,755	
令和 2	30,939	12,745	348	421	3	115	0	1,228	4	6,563	1,979	6,525	1,008	
3	30,428	10,840	262	427	0	0	30	1,588	34	7,275	2,032	6,768	1,172	
4	66,903	23,454	715	1,204	31	30	0	3,566	89	14,889	4,408	15,922	2,595	
5	77,303	26,187	888	1,687	100	0	0	4,862	72	16,643	5,947	17,878	3,039	
計	3,958,569	1,117,315	694,689	14,352	50,276	637,165	69	1,167,868				245,758	31,504	

*1 平成26年度から小中学生無料化のため、高校生相当年齢のみの人数としている。

*2 平成26年度から、小中学生及び、小人無料開放日の高校生相当年齢の人数をあわせた数字としている。

6. 事業参加者数等

(1) 教室事業等

年 度	科学教室		創作教室		サイエンスショー		ワークショップ 「たのしい工作室」		科学相談室	
	回数	人	回数	人	回数	人	回数	人	回数	人
15	80	1,085	50	961	92	6,634	56	5,772	3	147
16	74	1,013	50	797	93	6,223	56	4,470	3	178
17	57	756	49	886	78	4,975	56	4,609	3	157
18	57	733	49	751	76	5,134	56	4,938	3	192
19	56	693	48	662	76	8,130	56	4,740	3	132
20	56	773	49	810	76	7,524	56	5,152	3	120
21	54	806	51	941	56	5,886	56	5,358	3	141
22	49	733	52	972	43	6,411	56	5,068	3	108
23	46	662	52	974	78	4,755	56	4,269	3	113
24	43	626	52	843	62	4,118	54	3,724	3	87
25	41	589	53	740	84	5,532	44	2,904	3	67
26	41	584	48	759	62	3,247	44	3,105	2	82
27	40	590	51	781	50	3,705	48	3,518	2	101
28	40	583	54	791	50	3,923	48	3,136	2	95
29	46	660	48	684	52	3,366	48	3,089	2	63
30	42	611	35	471	50	3,363	43	2,316	2	66
31 (R1)	45	669	34	525	48	3,946	39	2,526	2	85
2	19	224	20	292	20	340	22	458	2	32
3	24	176	17	115	22	374	24	469	1	31
4	34	335	36	453	50	1,663	44	1,096	2	54
5	36	478	35	477	75	3,765	39	1,296	2	51

(2) ホール事業

年 度	こども音楽会		こども劇場		こども映画会			
	回数	人	回数	人	回数	人	回数	人
15	2	744	6	2,179	—	—		
16	4	1,184	6	2,075	—	—		
17	5	1,024	8	2,167	—	—		
18	9	2,186	8	2,875	—	—		
19	11	3,340	8	2,905	—	—		
20	10	3,480	7	2,457	3	92		
21	13	2,635	8	2,126	—	—	講演会等	
22	11	2,222	5	1,878	2	180	2	366
23	7	1,636	6	1,771	2	199	1	250
24	10	2,195	5	1,729	科学技術映像祭 入選作品上映会			
25	8	1,931	6	2,049				
26	7	2,116	5	2,044				
27	11	2,456	5	2,115				
28	10	2,934	5	1,693				
29	8	2,481	5	1,594				
30	4	1,336	5	2,080				
31 (R1)	7	2,257	4	1,466				
2	1	128	0	0				
3	3	205	4	266				
4	10	1,124	6	716				
5	9	1,572	10	1,867				

(3) 企画展、特別展等【R5年度】

企画展 「プラネタリウムのひみつを探ろう！」		SSP展「自然を楽しむ 科学の眼2023-2024」		第28回科学の祭典 (申込制による開催)		その他(主催)		その他(共催)	
日数	人	日数	人	日数	件	件数	人	件数	人
32	55,684	15	26,279	2	3,044	4	94,873	7	30,610

(4) サークル活動【R5年度】

	アマチュア 無線クラブ	プラネタリウム クラブ	広島少年少女 発明クラブ	合 計
クラブ員数 (人)	15	13	41	69
年間活動件数 (件)	23	20	48	91
延べ活動人数 (人)	144	220	724	1,088

(5) デリバリー、資料貸出事業【R5年度】

デリバリー		資料貸出	
1件	20人	0件	0人

(6) ホームページの利用【R5年度】

HP閲覧回数
291,828回

施設概要

所在地	広島市中区基町5番83号
敷地面積	2,328.675 m ²
建築面積	1,631.652 m ²
延床面積	4,683.149 m ²
建設事業費	1,252,281,000 円
建物構造	鉄筋コンクリート造 (地下1階、地上4階)
着工	昭和53年12月21日
竣工	昭和55年2月20日
開館	昭和55年5月1日
併設施設	広島市こども図書館 (鉄筋コンクリート造、地上2階)

主な部屋の面積 (m²)

4 階

アマチュア無線室	21.644	
プラネタリウム	487.686	(253 席)

3 階

実習室 (第1・第2)	144.659	(48 席)
創作室	109.459	(48 席)
サーバー室	23.575	
第4展示ホール	257.523	

2 階

第3展示ホール	333.451	
研修室	56.249	(45 席)
会議室	51.911	(45 席)

1 階

第1展示ホール	111.900	
第2展示ホール	335.105	
アポロホール	353.355	(250 席)

地下1階

作業室	53.168
陶芸室	36.474

利用案内 (令和6年度)

★開館時間

午前9時～午後5時

★休館日等

- ・毎週月曜日 (但し祝日の場合は開館)
- ・国民の祝日の翌平日
- ・年末年始 (12月29日～1月3日)
- ・臨時休館日 (プラネタリウムの番組変更作業と展示機器の点検整備のため)

★入館料 無料 (プラネタリウムのみ有料)

★プラネタリウム観覧料

個人	幼児・小中学生	無料
	高校生 シニア (65歳以上)	250円
	大人	510円
団体 (30人以上)	高校生・シニア (65歳以上)	200円
	大人	410円

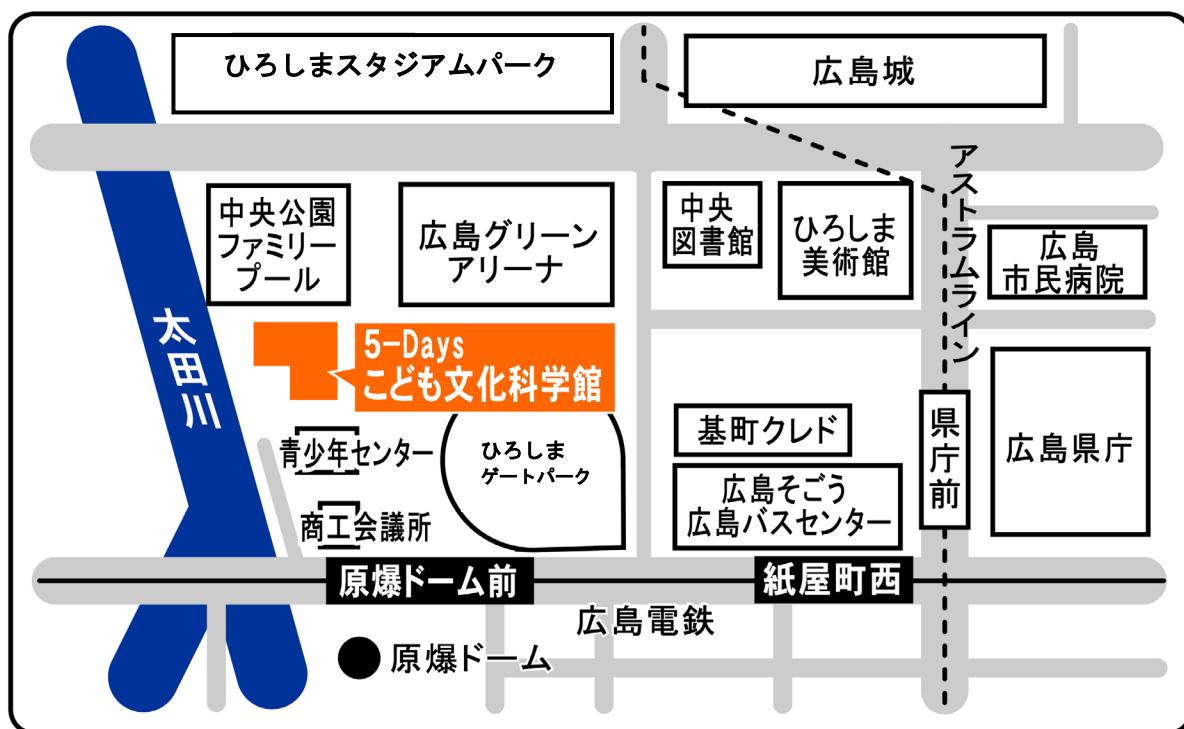
観覧料の減免 (全額)

- ・学校行事として引率する場合
- ・原爆障害者章、療育手帳、戦傷病者手帳、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費 (指定難病) 受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証、特定疾患医療受給者証の保有者、及び介添者
- ・留学生・就学生等 (学生証、在学証または県内施設等優待カード所持者)

★プラネタリウム投影開始時刻

回	1	2	3	4	5	6
平日 (火～金)		11:00	13:00	14:00	15:00	
土・日・祝 学校休業 日	10:00	11:00	13:00	14:00	15:00	16:00

1回の投影時間は約20分～50分間



名 称	広島市こども文化科学館要覧	驚き・感動・新発見
発行年月	令和6年6月発行	
編集・発行	広島市こども文化科学館	
所在地	〒730-0011 広島市中区基町5番83号	
電 話	082-222-5346	
F A X	082-502-2118	
ホームページ	https://www.pyonta.city.hiroshima.jp/	